



新入園のお友達、新しいクラスに進級したお友達、新しい環境で頑張っています。1ヶ月たち子どもたちは疲れが出やすい時期でもあります。体調に気をつけて過ごしていきましょう。大型連休もあります。大人も子供も無理をせず体をゆっくり休める日を作りましょう。

## 病気に 気をつけましょう

園は長時間一緒に過ごす場所、様々な病気が流行しやすい場所でもあります。病気にならない為には、手洗いうがい基本になります。習慣にしましょう。

## 病気を 流行させない為に！ (園の約束)

発熱がある場合は、必ず病院を受診して下さい。そして、解熱後24時間以上が経過し、風邪・呼吸器症状が改善傾向となるまで登園を控えて下さい。**病院受診票**を提出して下さい。

インフルエンザやはしかなどの感染症と診断された場合は、登園可能になるまで登園できません。**意見書**を提出して下さい。

溶連菌感染症や手足口病などの感染症は、園での集団生活に適應できる状態に回復するまで登園を控えて下さい。**登園届**を提出して下さい。



### 「新型コロナウイルス禍における、わんぱく保育園での対応」について ～ 園内での取り組みについて～

- ・ ペーパータオルを使用しています。
- ・ 空間除菌脱臭機を各クラスに設置しています。
- ・ 食事の介助時は、エプロン、使い捨て手袋を使用しています。
- ・ 職員の感染対策として、マスク着用の徹底、検温、消毒をし感染予防に努めています。

同居する家族がPCR検査や抗原検査を受けることが分かった場合、**必ず「検査を受ける前」に園へ連絡してください。**

平日(7:45～18:00) 0859-30-2415 / 休日、左記時間外 090-4653-3516

### 5月の身体測定予定 20日(金)

身長・体重の計測は、毎月行います。結果を身体測定表に記入しています。



### 4月の感染症

園内での感染症はありませんでした。



たけのこが土から顔をのぞかせる季節になりました。青空に向かって伸びていく姿が、子どもたちの成長を感じさせられます。

何でも吸収しようとする気持ちを大切に、好き嫌いをなく食べてくれることを望んでいます。人間形成においても重要なことだと思います。

## 端午の節句



端午の節句は中国伝来の風習です。5月(旧暦の6月)は急に暑くなり、体調を崩す人が増える時期。そこでこの日に、健康を祈願していたのです。端午の節句の食べ物には、ちまきやかしわもちがあります。ちまきを食べるのは中国由来の風習ですが、かしわもちが日本独自の風習です。かしわは縁起物で、新芽が出るまで古い葉が落ちないことから「家系が絶えない」といわれています。



### 継続できていますか? 食事のリズム

＊ 新年度や新学期には気をつけていた食事のリズムが、だんだんと乱れてきていませんか？ 幼児期は食事のリズムを作る大事な時期ですので、規則正しい食事の時間、量、質を継続していきましょう。そのためには、体を動かすことで空腹を感じ、食欲をわかせることがポイントです。また食欲は、「おなかがすいた」という生理的な欲求だけではなく、「おいしそう、みんなで食べたい」という気持ちや、今までの食体験にも影響されます。家庭で楽しく食べる習慣も大切にしましょう。



### 食事をとる時間を決めましょう

健康的な食事には、食べる量や内容に加えて、食べるタイミングも重要。幼児は、体の成長が著しいのに対して1回に食べられる量が少ないため、朝昼夕の3食に午前または午後のおやつをプラスした、1日4～5回食がすすめられています。家庭によって、朝食が遅かったり夜食をとったりといった生活スタイルもあるかと思いますが、大切なのは、毎日同じ時間帯に食事をとること。不規則な食事やだたら食べは、虫歯や肥満につながります。



## おすすめメニューレシピ 《くずし豆腐》

### ■材料(4人分)

豆腐	150 g	かつおだし	適量
人参	30 g	砂糖	4 g
干し椎茸	3 g	しょうゆ	8 g
玉ねぎ	90 g	片栗粉	適量
鶏ひき肉	30 g		

### ■作り方

- ① 調味料を合わせておく
- ② 材料は、それぞれ食べやすい大きさに切る
- ③ 鍋に材料とだしを入れ、ひと煮立ちしたら、調味料を入れ煮てやわらかくなったら片栗粉でとろみをつける。



## 5月の交通安全

送迎時等、ふと目を離れたすきに、親元から離れてしまうことがあります。子どもたちの飛び出しに注意して下さい。何かに興味が引かれることも、子どもの特性であることを理解しましょう。車の往来が多い環境ですので、保護者の方々も子供は交通弱者であることを認識した行動に心がけることが大切です。

